

ふれあい情報

2018年 9月7日(金) 第286号

■発行 日本退職者連合
 ■発行人 菅井 義夫
 ■連絡先 〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11

<TEL> 03-5295-0507 <FAX> 03-5295-0541 <e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp



▲幹事会であいさつする人見会長(正面)。左奥は、地方ブロックの幹事。

運動方針の具体化決める

地方ブロック代表幹事が幹事会に初参加

第1回 幹事会

退職者連合は、8月29日(水)午後1時30分から、連合本部で2018年度第1回幹事会を開きました。会議では、定期総会で決定した運動方針の具体化について協議し、行動する退職者連合としての取り組み内容を決めました。また今回から9地方ブロックの代表が幹事会として参加しました。幹事会終了後、2018年全国高齢者集会所第3回実行委員会が開かれました。

地方参加で充実した幹事会に

幹事会の冒頭、あいさつに立った人見一夫会長はブロック代表参加について

「これまで産別・関連退連のタテを中心に幹事会を開いてきた。今日以降は、ヨコとして9地方ブロックの幹事が加わる。今まで以上に充実した幹事会運営にしたい」と述べ、中央・地方

の連携強化に期待を表明しました。会議では、運動方針の具体化のほかに2018年度役員推せん委員会の設置、地方代表者会議の開催内容、都道府県知事選挙および政令指定都市の市長選挙について退職者連合として取り組むことなどを決定しました。また第57回全国消費者大会に協賛団体として参加することも確認されました。(詳しくは退職者連合ホームページをご覧ください)

内閣府から表彰されました

おめでとう!



▲地元の敬老会で「腹踊り」を披露する加川さん(円内)たち。

内閣府主催の「平成30年度エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」事業で加川恵美子さん(青森退連)がエイジレス・ライフで、劇団「たんぼぼ」(西多摩退教)が社会参加活動でそれぞれ受章しました。活動の内容は、退職者連合のホームページをご覧ください。



▲「笠地蔵」を熱演する劇団「たんぼぼ」のみなさん。

「連合新潟退職役職員OB会」結成

連合新潟の役職員OB会がこのほど結成され、新潟県退職者連合第4回幹事会で加入が承認されました。

会員は6人(男性5人、女性1人)です。年会費は3,500円。代表は、次年度で決定予定となっています。連絡窓口は林光弘元副事務局長。

持続可能な社会保障制度づくりへ

2018年度
政策・制度要求

立憲民主党、国民民主党、社会民主党に協力を要請

第22回定期総会で決定された2018年度政策・制度要求(年度要求)と低所得高齢単身女性問題に関する政策・制度の要求の実現に向けて、退職者連合は総会后、7月から8月にかけて、日頃から連携している政党への協力要請を行いました。

社会保障制度が先細りさせられている点を厳しく批判。「自己責任ではない、持続可能な社会保障制度の実現が重要。政策・制度要求実現にご協力を」と訴えました。

要請団は人見一夫会長、菅井義夫事務局長、野田那智子・林道寛両副事務局長、川端邦彦政策委員長、野口敏也組織委員長、竹田邦明男女平等参画推進

委員長で構成し、党本部や院内で申し入れを行いました。要請したのは、立憲民主党、国民民主党、社会民主党。人見会長は、3党に対し、安倍政権の下で各党の代表は、要求の中身に賛意を表明するとともに、実現に向けて国会で奮闘していく決意を明らかにしました。



立憲民主党要請

8月27日(月)

▲人見会長が長妻代表代行(右から6人目)に要請書を手交。党側は、(右2人目から)長尾、尾辻、石橋、逢坂の各議員。退職者連合参加者は、左から竹田、川端、菅井、野田(右端)の各役員。



国民民主党要請

8月8日(水)

▲古川幹事長(左から4人目)に要請書を手交。党側は、左2人目から伊藤、大島。右4人目、川合の各議員。退職者連合は右から野口、川端、菅井、野田(左端)の各役員。



北村典子
副会長



青木研一
副会長



小澤利野
幹事



高見恵理子
幹事



雨宮 隆
会計監査



軍司源次
幹事

総会后、6人の方々を紹介します。退職者連合第22回定期紹介します。よろしくお願

新役員ご紹介

く役員に就任しました。左の写真の通り、皆さんを紹介



社会民主党要請

7月23日(月)

▲又市党首(左から3人目)に要請書を手交。党側は、左から吉川議員、福島副党首。退職者連合は、右から川端、野田、竹田、菅井の各役員。